



2024年度 通期決算

富士電機株式会社

2025年4月25日

■2024年度 通期業績（対前年）

売上高	1 1, 2 3 4 億円	（対前年 + 2 0 2 億円）
営業損益	1, 1 7 6 億円	（対前年 + 1 1 6 億円）
営業利益率	1 0. 5 %	（対前年 + 0. 9 %）
純損益	9 2 2 億円	（対前年 + 1 6 9 億円）

- ・ 売上高、営業損益、経常損益、純損益は過去最高を更新。営業利益率10%超を達成
- ・ エネルギー、半導体、食品流通で増収、全セグメントで増益

■2024年度 通期業績（対1/30予想）

売上高	1 1, 2 3 4 億円	（対1/30予想 + 9 4 億円）
営業損益	1, 1 7 6 億円	（対1/30予想 + 6 1 億円）
営業利益率	1 0. 5 %	（対1/30予想 + 0. 5 %）
純損益	9 2 2 億円	（対1/30予想 + 6 2 億円）

- ・ インダストリー、半導体を主因に増収増益

I. 2024年度 通期決算

- | | |
|-----------------------|------|
| 1. 対前年・対1/30予想 | P. 4 |
| 2. 設備投資・研究開発費 | P.15 |
| 3. 貸借対照表／キャッシュ・フロー計算書 | P.18 |
| 4. 剰余金の配当 | P.21 |

I. 2024年度 通期決算

1. 対前年・対1/30予想	P. 4
2. 設備投資・研究開発費	P.15
3. 貸借対照表／キャッシュ・フロー計算書	P.18
4. 剰余金の配当	P.21

売上高、営業損益、経常損益、純損益は過去最高を更新 営業利益率10%超を達成

	2023年度	2024年度	増減
売上高	11,032	11,234	202
営業損益 (営業利益率)	1,061 (9.6%)	1,176 (10.5%)	116 (0.9%)
経常損益	1,078	1,188	109
特別損益	62	149	87
税金等調整前 当期純損益	1,140	1,337	196
法人税等	320	370	50
非支配株主に帰属する 当期純損益	67	44	* -23
親会社株主に帰属する 当期純損益 (純利益率)	754 (6.8%)	922 (8.2%)	169 (1.4%)

(期末レート：3月末)

	2023年度	2024年度	増減
US\$	151.41	149.52	-1.89
EURO	163.24	162.08	-1.16
RMB	20.83	20.59	-0.24

(平均為替レート)

	2023年度	2024年度	増減
US\$	144.62	152.58	7.96
EURO	156.80	163.75	6.95
RMB	20.14	21.10	0.96

売上高増減

海外子会社の為替換算差による増収	+0
需要増	+202

営業外損益増減

	2023 年度	2024 年度
金融収支	(-11)	12 → 1
為替差損益	(-35)	24 → -11
その他	(+40)	-19 → 21
	(-6)	18 → 11

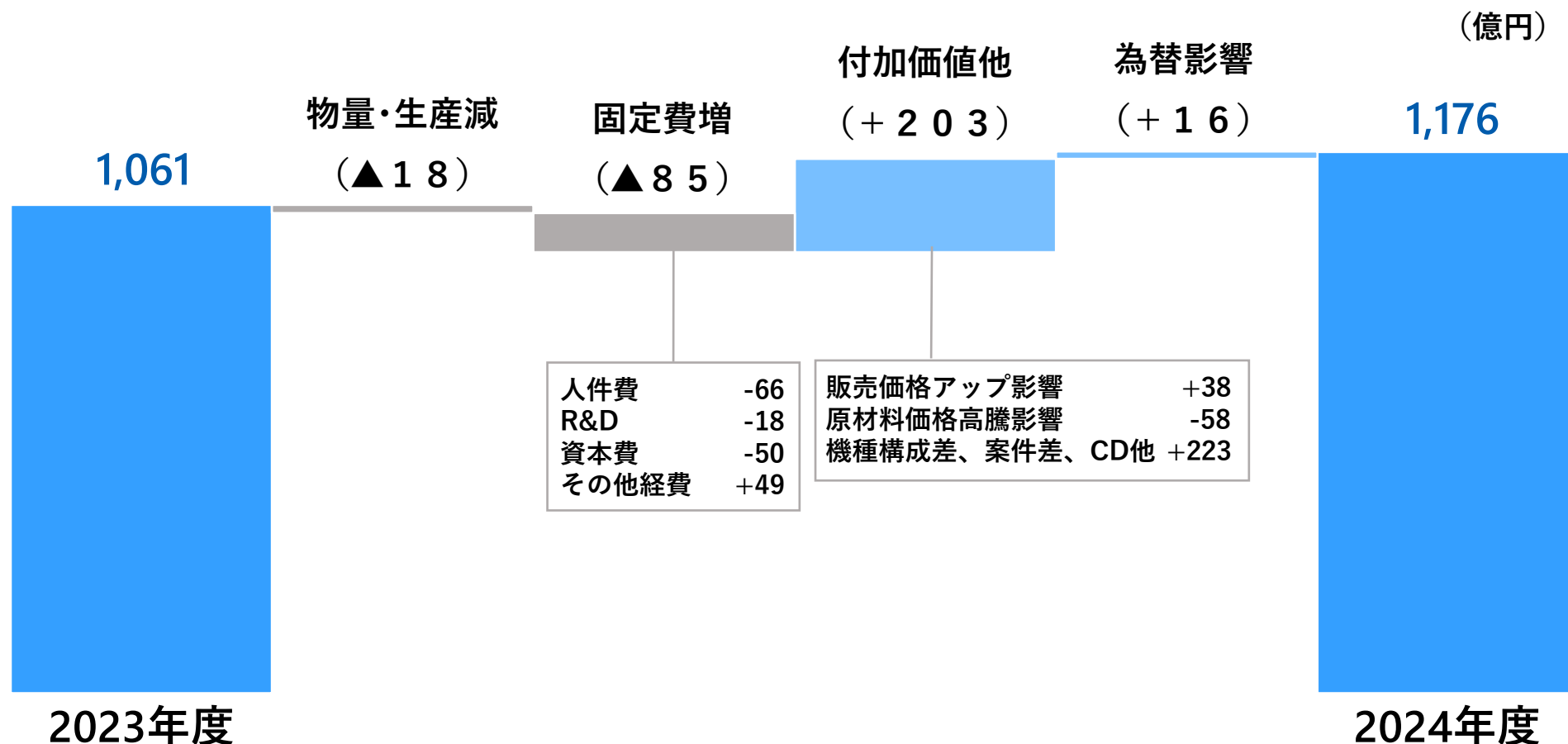
特別損益増減

投資有価証券売却損益	(+98)	69 → 166
その他	(-11)	-6 → -17
	(+87)	62 → 149

*富士古河E&C株式会社 完全子会社化による減他

通期 営業損益増減分析（対前年）

固定費増、原材料価格高騰、物量・生産減による悪化があるものの
販売価格アップ、機種構成差、コストダウン等により増益



通期 セグメント別売上高・営業損益（対前年）

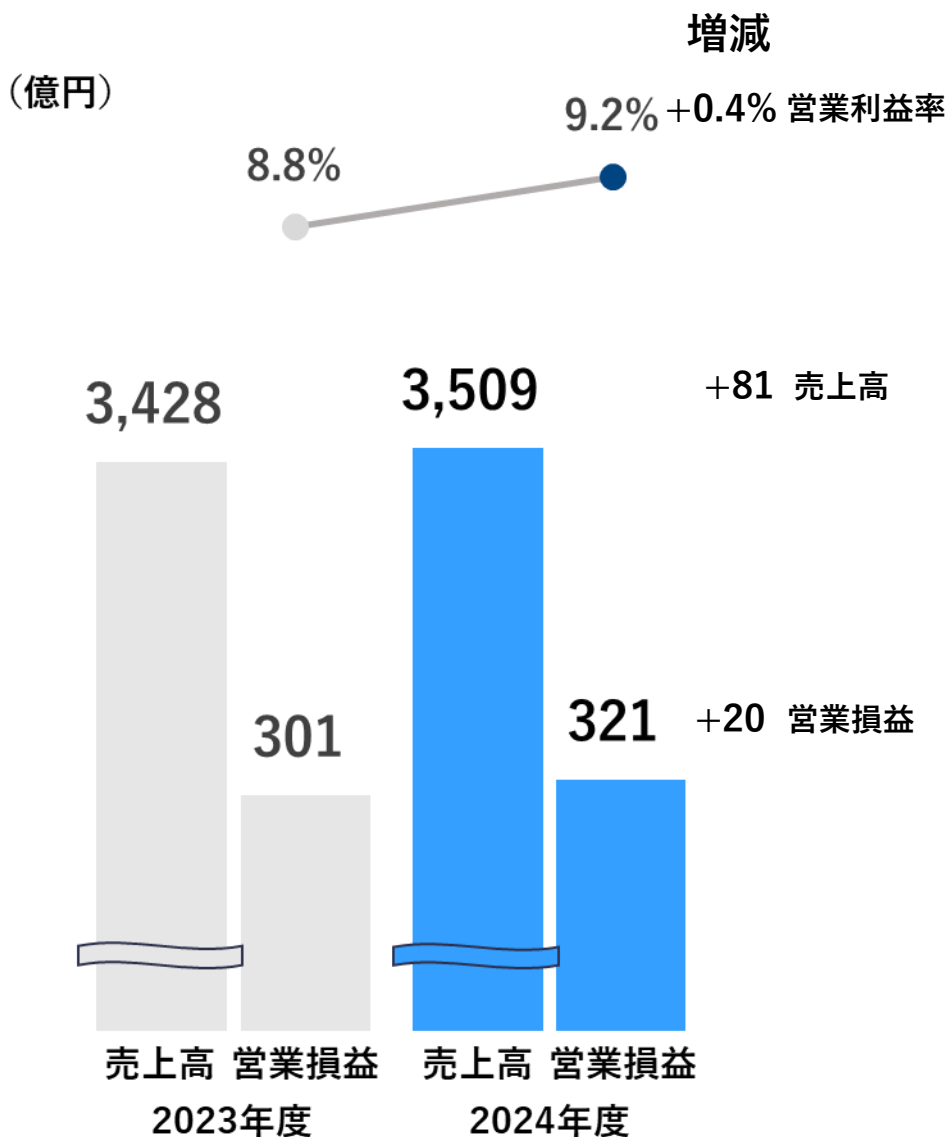
エネルギー、半導体、食品流通で増収
全セグメントで増益

（億円）

	2023年度			2024年度			増減		
	売上高	営業損益	営業利益率	売上高	営業損益	営業利益率	売上高	営業損益	営業利益率
エネルギー	3,428	301	8.8%	3,509	321	9.2%	+25* 81	+7* 20	0.4%
インダストリー	4,199	343	8.2%	4,124	382	9.3%	-13* -75	-3* 39	1.1%
半導体	2,280	362	15.9%	2,368	371	15.7%	-11* 88	+12* 9	-0.2%
食品流通	1,073	88	8.2%	1,115	139	12.5%	42	51	4.3%
その他	632	43	6.8%	561	38	6.7%	-70	-5	-0.1%
消去または全社	-579	-76	-	-444	-74	-	136	2	-
合計	11,032	1,061	9.6%	11,234	1,176	10.5%	+0* 202	+16* 116	0.9%

*為替影響

エネルギー



〔発電プラント〕 増収減益（6%増収）

再生可能エネルギーの大口案件の影響等により、売上高は前期を上回りましたが、火力・地熱案件の費用増により、営業損益は前期を下回りました。

〔エネルギーマネジメント〕 増収増益（6%増収）

電力、産業及び鉄道向け変電機器の大口案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前期を上回りました。

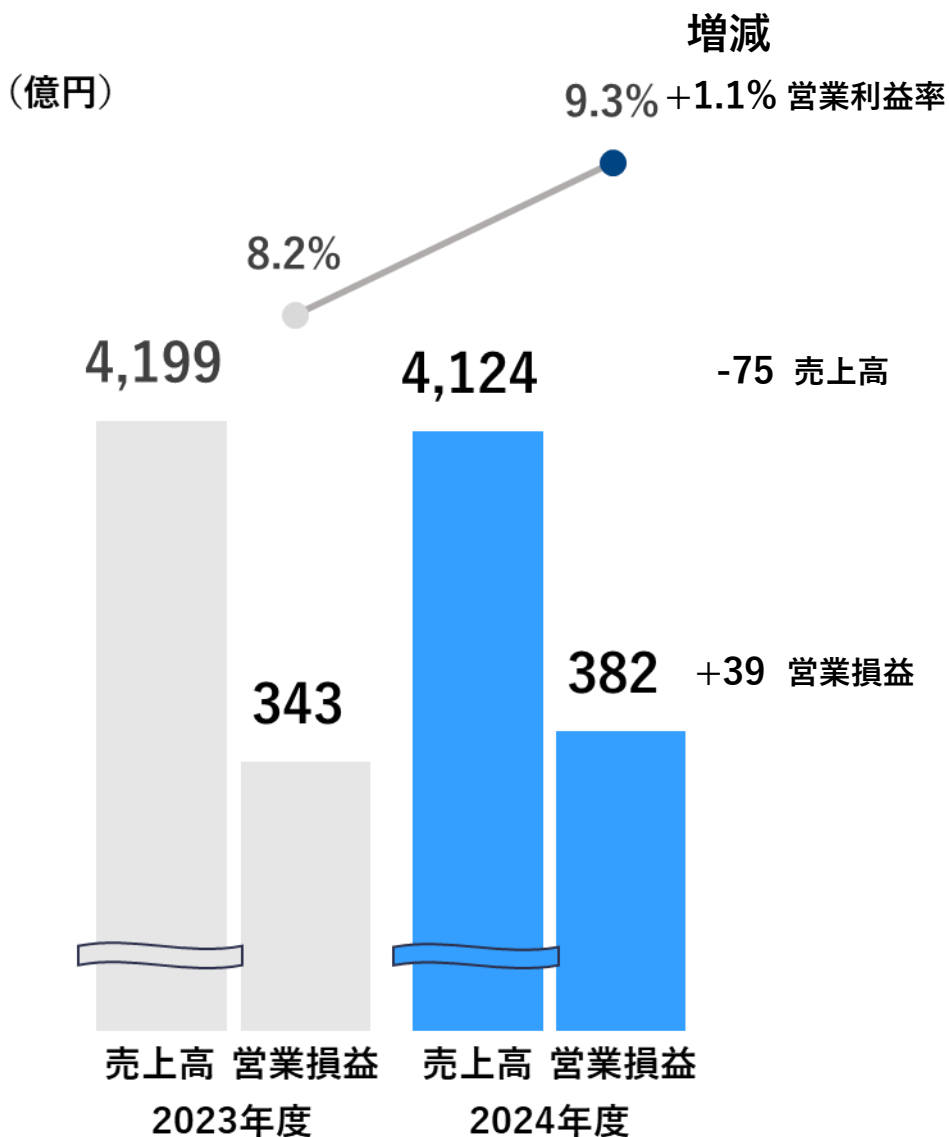
〔施設・電源システム〕 増収増益（4%増収）

海外における半導体メーカ向け大口案件の減少はあったものの、データセンター向け需要の増加により、売上高、営業損益ともに前期を上回りました。

〔器具〕 減収減益（3%減収）

機械セットメーカ向け需要回復の遅れに伴う需要減少により、売上高は前期を下回りました。営業損益は、売上高の減少と原材料価格の高騰影響により、前期を下回りました。

インダストリー



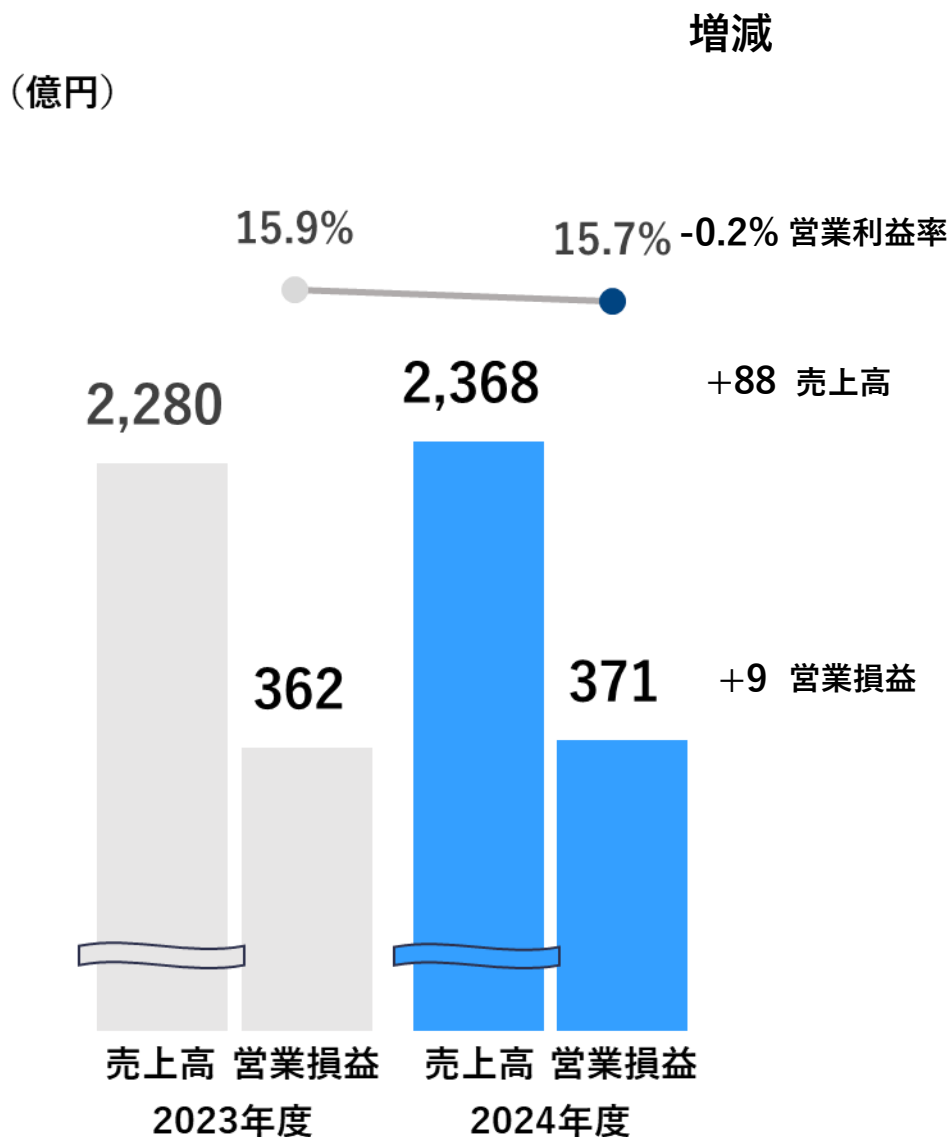
[オートメーション] 減収減益（2%減収）
プロセスオートメーションにおける駆動制御システム等の需要増加等、プラントは好調であったものの、ファクトリーオートメーションにおける低圧インバータの在庫調整継続の影響により、売上高、営業損益ともに前期を下回りました。

[社会ソリューション] 増収増益（5%増収）
輸送システムの需要増を主因として、売上高、営業損益ともに前期を上回りました。

[DXソリューション] 増収増益（1%増収）
ITソリューションにおける大口案件の増加により、売上高、営業損益ともに前期を上回りました。

[設備工事] 減収増益（9%減収）
前期の空調設備工事の大口案件影響により、売上高は前期を下回りました。営業損益は案件差や原価低減の推進等により、前期を上回りました。

半導体



[半導体] 増収増益（4%増収）

売上高は、電動車（xEV）向けパワー半導体の海外向けの需要は低調であったものの、国内向けの需要増により、前期を上回りました。産業分野では、国内の需要減があったものの、海外における再生可能エネルギー向けを中心とした需要増により前期を上回りました。

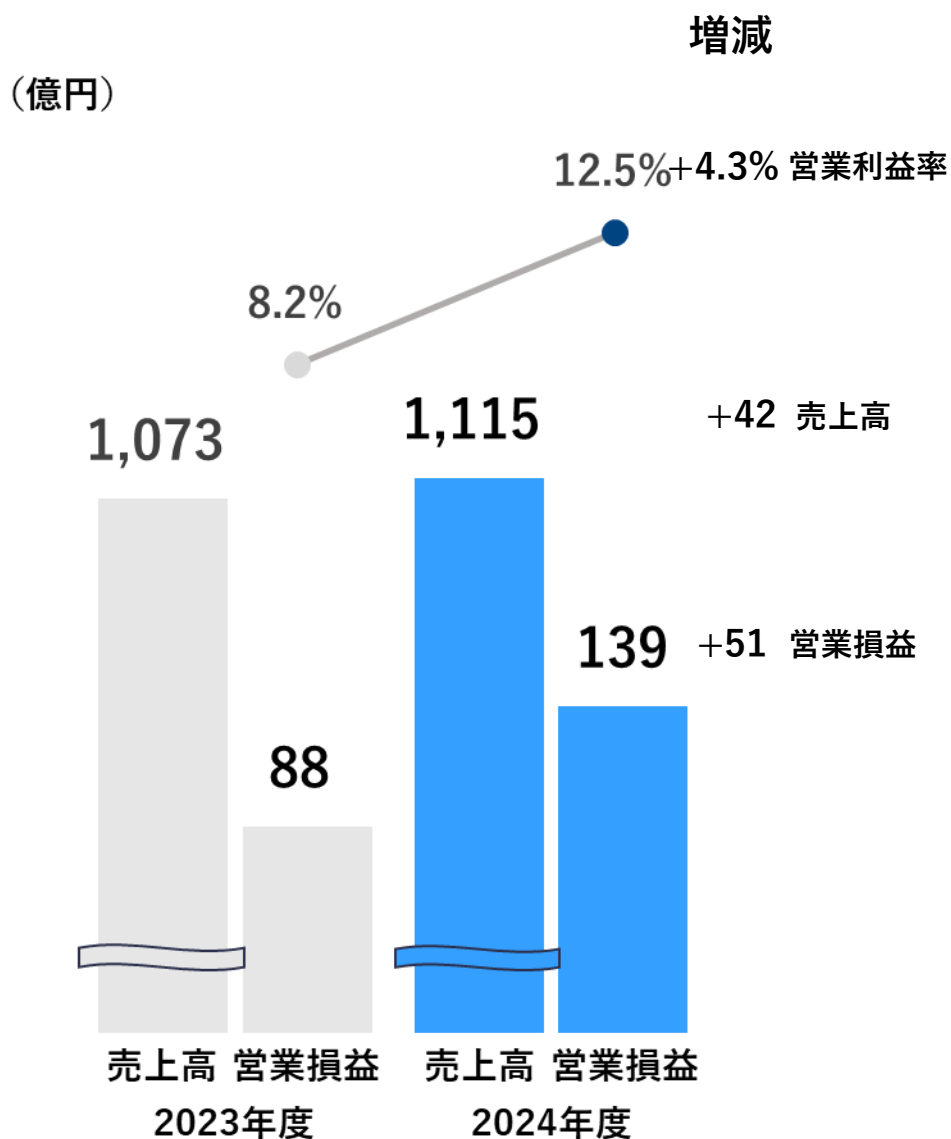
営業損益は、生産能力増強に係る費用の増加、原材料価格の高騰等があったものの、売上高の増加や販売価格の改定により、前期を上回りました。

	2023年度	2024年度	増減
産業	1,024	1,042	18
電装	1,256	1,326	70

設備投資	481	644	163
資本費※	327	364	37

※資本費は、決算短信に記載の減価償却費および支払いリース料の総額

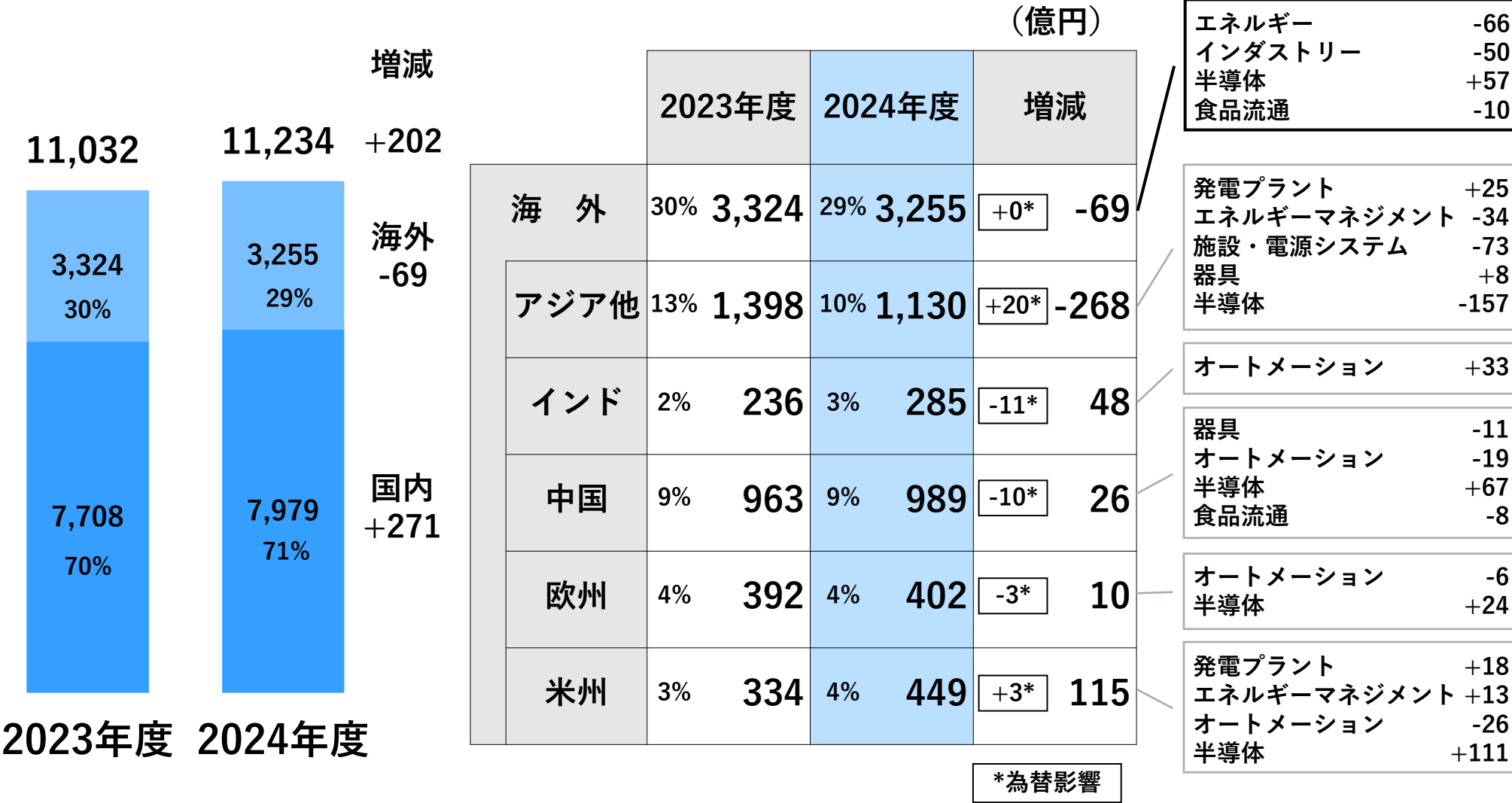
食品流通



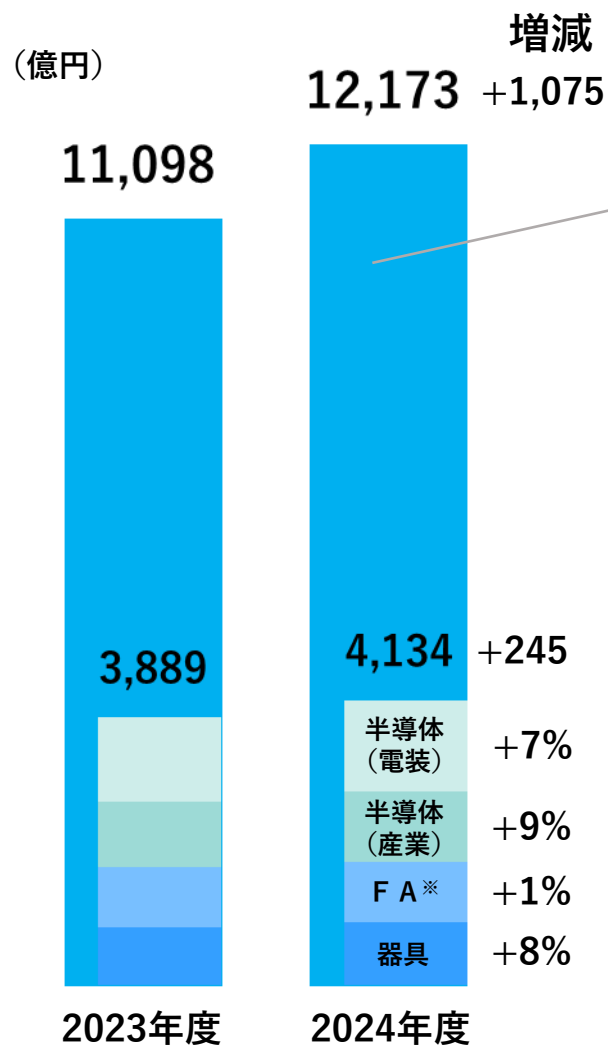
[自販機] **増収増益**（1%増収）
国内の需要拡大に加え、原価低減の推進等により、売上高、営業損益ともに前期を上回りました。

[店舗流通] **増収増益**（6%増収）
新紙幣発行に伴う自動釣銭機の改刷対応特需を主因として、売上高、営業損益ともに前期を上回りました。

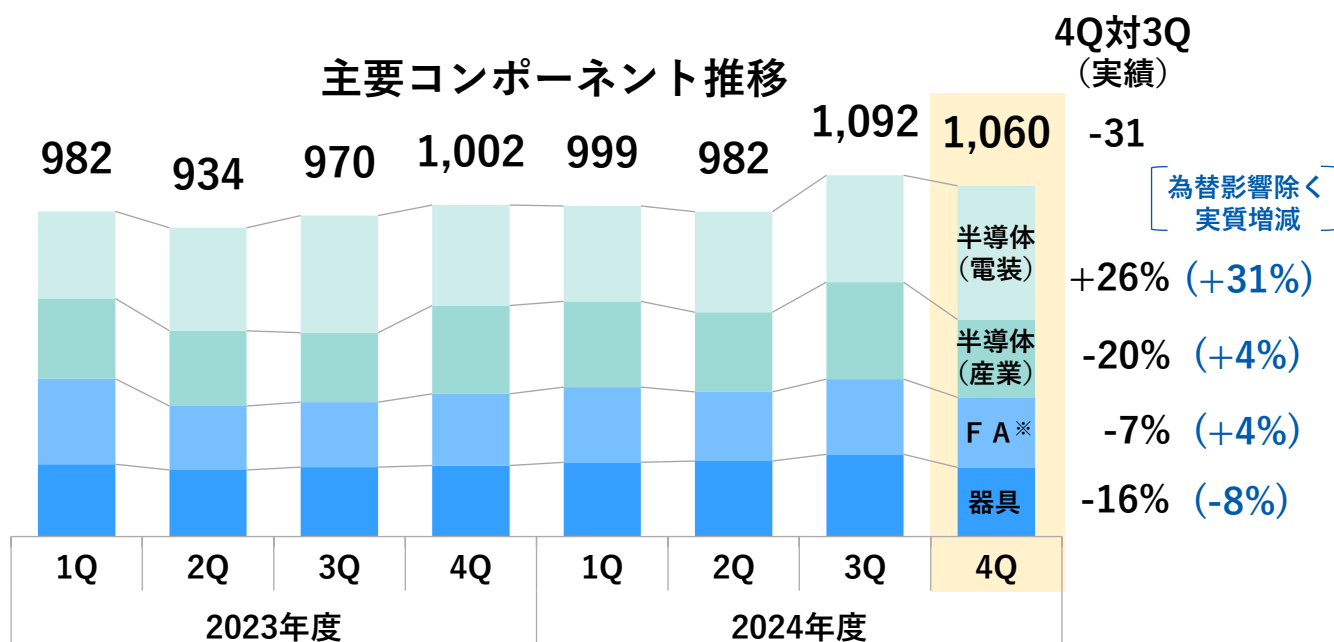
前年度大口案件影響でアジア他は減収
半導体の商流変更により米州は増収



プラントシステムの大口径案件を中心に対前年で増加



エネルギー (プラントシステム) +826
インダストリー
プロセスオートメーション +51



※FAの対象機種は、低圧インバータ、回転機、計測機器

通期 連結業績概要（対1/30予想）

インダストリー、半導体、食品流通で増益

（億円）

	1/30予想	実績	増減
売上高	11,140	11,234	+119* 94
営業損益	1,115	1,176	+23* 61
営業利益率	10.0%	10.5%	0.5%
経常損益	1,115	1,188	73
親会社株主に帰属する 当期純損益	860	922	62
純利益率	7.7%	8.2%	0.5%

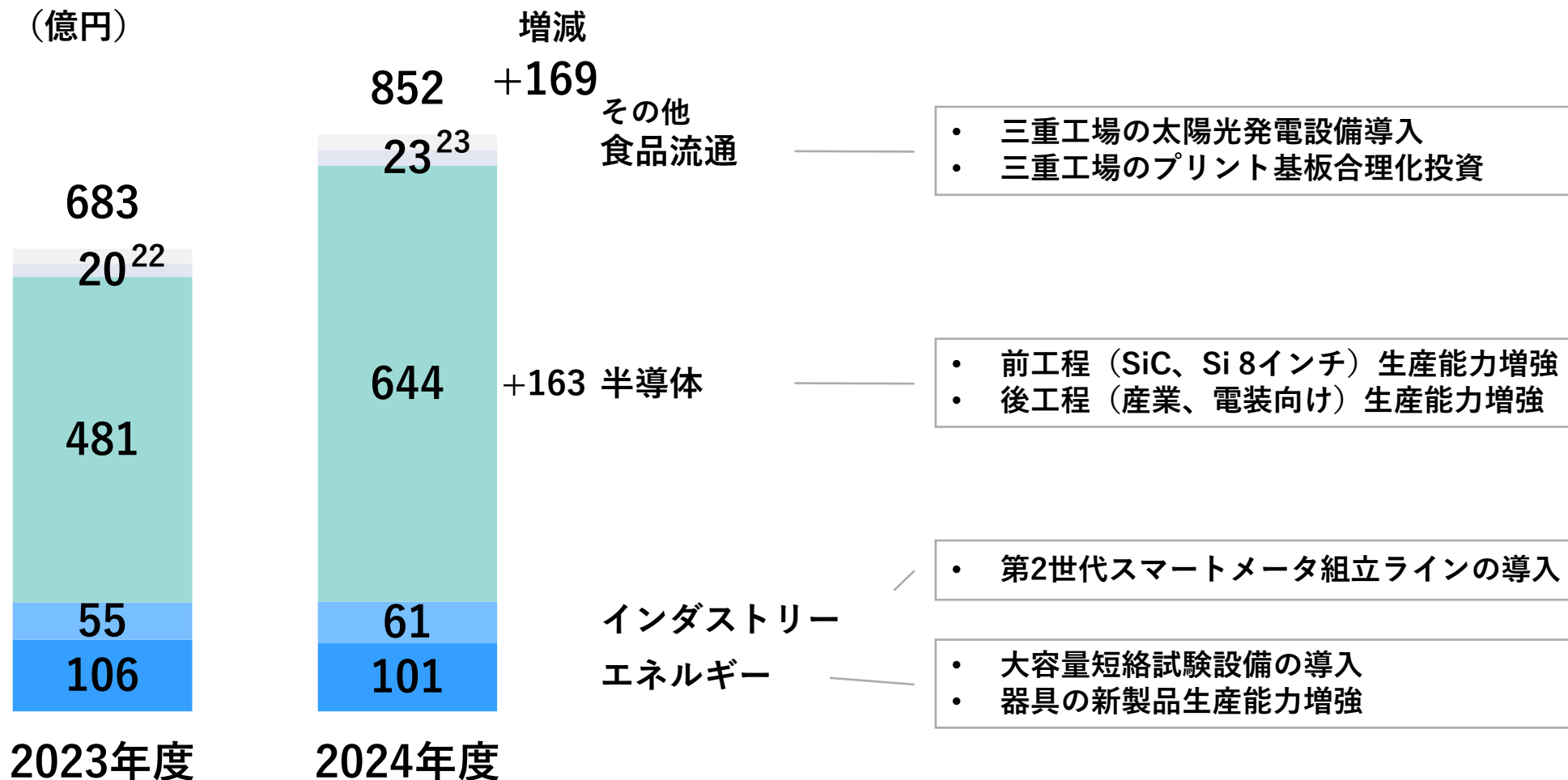
	1/30予想		実績		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
エネルギー	3,510	330	3,509	321	+18* -1	+1* -9
インダストリー	4,080	365	4,124	382	+35* 44	+2* 17
半導体	2,310	325	2,368	371	+65* 58	+19* 46
食品流通	1,110	135	1,115	139	5	4
その他	570	38	561	38	-9	0
消去または全社	-440	-78	-444	-74	-4	4
合計	11,140	1,115	11,234	1,176	94	61

*為替影響

I. 2024年度 通期決算

- | | |
|-----------------------|------|
| 1. 対前年・対1/30予想 | P. 4 |
| 2. 設備投資・研究開発費 | P.15 |
| 3. 貸借対照表／キャッシュ・フロー計算書 | P.18 |
| 4. 剰余金の配当 | P.21 |

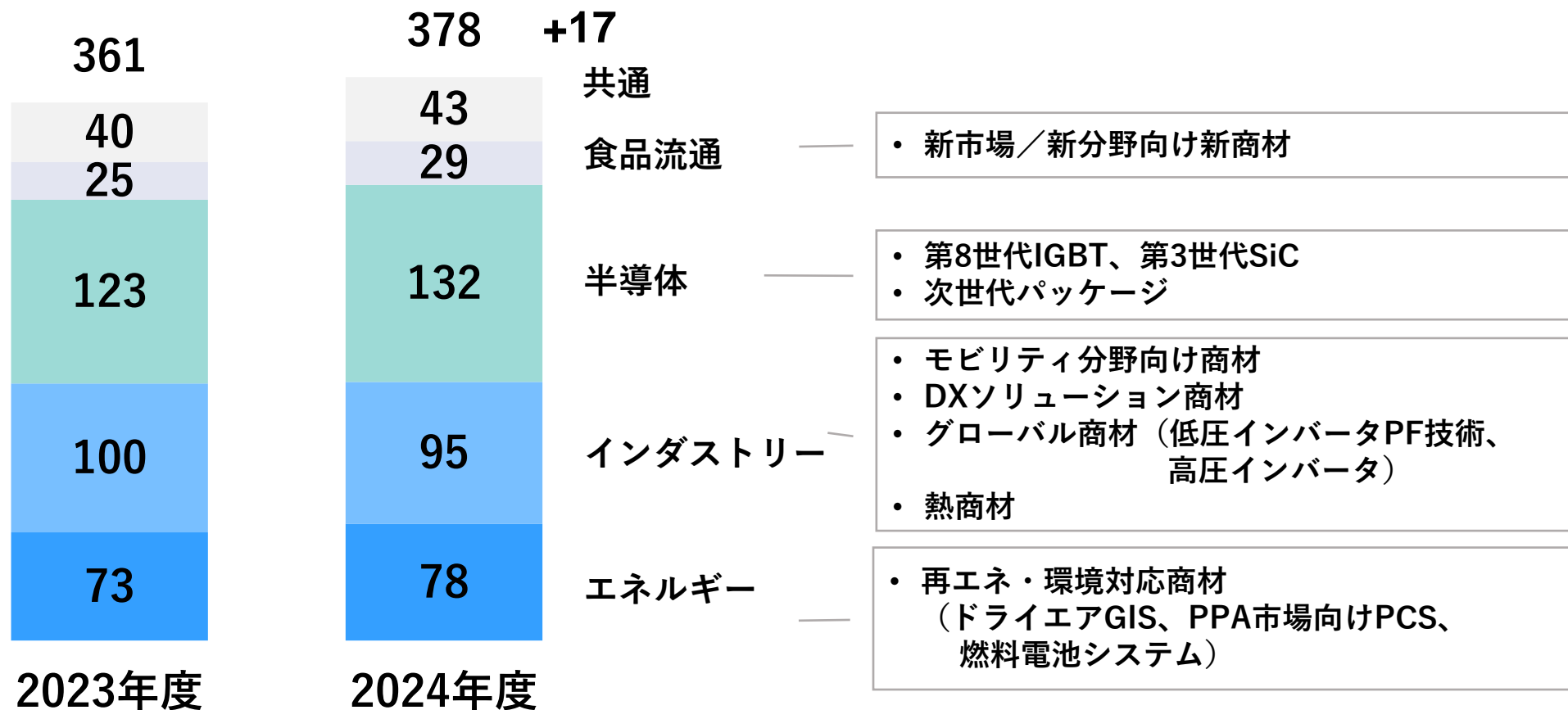
半導体への投資増



成長分野への積極的な開発投資を継続

（億円）

増減



※研究開発費はテーマに応じてセグメントに分類したもので、決算短信記載の数値と異なります。

I. 2024年度 通期決算

- | | |
|-----------------------|------|
| 1. 対前年・対1/30予想 | P. 4 |
| 2. 設備投資・研究開発費 | P.15 |
| 3. 貸借対照表／キャッシュ・フロー計算書 | P.18 |
| 4. 剰余金の配当 | P.21 |

年度末 貸借対照表（対前年）

総資産は、有形固定資産と棚卸資産の増加を主因に増加
有利子負債削減によりネットD/Eレシオは0.1倍に改善

資産の部	24/3/31	25/3/31	増減
現金及び預金	662	635	-26
売上債権	4,301	4,178	-123
棚卸資産	2,261	2,387	125
その他	406	467	61
流動資産 計	7,631	7,667	36
有形固定資産	3,115	3,471	356
無形固定資産	255	303	49
投資その他の資産	1,711	1,680	-31
固定資産 計	5,081	5,454	374
繰延資産	0	1	0
資産 合計	12,712	13,122	410

ROE	13.5%	14.3%	0.8%
ROIC	11.5%	12.9%	1.4%
自己資本比率	47.4%	52.7%	5.3%
ネット有利子負債※1	974	422	-552
ネットD/Eレシオ※2	0.2倍	0.1倍	-0.1倍

負債・純資産の部	24/3/31	25/3/31	増減
買入債務	2,074	1,928	-146
有利子負債	1,629	1,049	-580
その他負債	2,394	2,838	444
負債 合計	6,097	5,815	-282
資本金	476	476	-
資本剰余金	460	646	186
利益剰余金	4,231	4,939	708
自己株式	-74	-43	31
株主資本	5,093	6,018	925
その他の包括利益累計額	932	900	-32
非支配株主持分	590	389	-201
純資産 合計	6,615	7,307	692
負債・純資産 合計	12,712	13,122	410

発行体格付け（R&I）	A格	A格
-------------	----	----

※1 ネット有利子負債：有利子負債- 現金及び現金同等物

※2 ネットD/Eレシオ：ネット有利子負債 ÷ 自己資本

キャッシュ・フロー計算書（対前年）

（億円）

	2023年度	2024年度	増減要因
I 営業活動によるキャッシュフロー	849	1,449	当期純利益の増加に加え、売上債権の回収増加を主因に好転
II 投資活動によるキャッシュフロー	-624	-634	設備投資が増加した一方、株式売却収入の増加により横ばい
I + II フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	224	815	
III 財務活動によるキャッシュフロー	-459	-862	フリー・キャッシュフローを原資に有利子負債を削減
IV 現金及び現金同等物の期末残高	655	627	

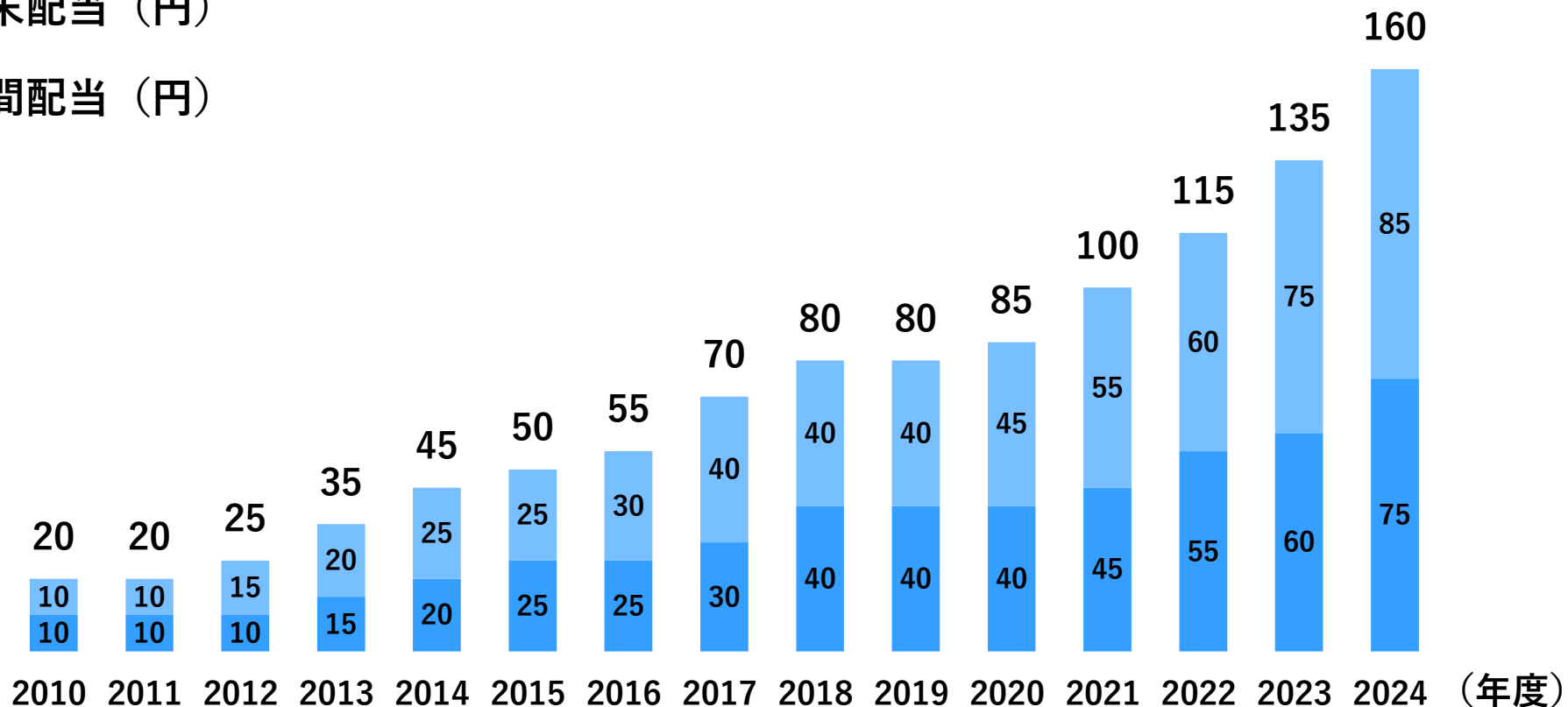
I. 2024年度 通期決算

- | | |
|-----------------------|------|
| 1. 対前年・対1/30予想 | P. 4 |
| 2. 設備投資・研究開発費 | P.15 |
| 3. 貸借対照表／キャッシュ・フロー計算書 | P.18 |
| 4. 剰余金の配当 | P.21 |

期末配当は1株あたり85円に決定
株主配当は安定・継続的に実施

■ 期末配当（円）

■ 中間配当（円）



配当性向	18.9%	24.2%	13.6%	25.5%	23.0%	23.3%	19.2%	26.5%	28.4%	39.7%	29.0%	24.3%	26.8%	25.6%	25.2%
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※2018年10月1日の株式併合を考慮し算出

1. 本資料及び本説明会に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
2. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
3. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。